

令和4年3月30日

第41回全国高等学校空手道選抜大会参加校 様

(公財) 全国高体連空手道専門部  
部長 近藤 彰郎  
(公印省略)

令和3年度 第41回全国高等学校空手道選抜大会（代替大会）について

春陽の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より本専門部の活動にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、宮城県利府町で開催予定であった第41回全国高等学校空手道選抜大会は、3月16日に発生した地震の影響により中止となりました。被災しました宮城県及び福島県の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

この大会を目標に日々稽古に励んでこられた選手の皆様にとっては非常に残念な結果となりましたが、全日本空手道連盟様のご支援を賜り、令和4年4月21日から4月24日までの4日間、日本空手道会館において標記大会の開催が決定されました。大会開催に向けてご尽力くださいました笹川堯会長をはじめご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

宮城県を会場に大会を開催することは実現いたしませんでしたが、新たに機会を得られたことは、関係者一同大きな喜びとなっております。

つきましては、今大会を円滑に開催するため、参加校の皆様よりお預かりいたしました参加費をこの大会の予算として使わせていただくことにいたしました。本来であればお返しするところではありますが、残りの日時もわずかとなりましたのでご了承ください。

なお、直近の地震による中止のため大会予算の多くが既に施行されており、残金が十分にあるとは言えない状況です。返金をすることなく、新たに参加料を納めていただくことは大きな負担となってしまふことは、重々承知しております。どうか現状をご理解いただきご協力いただけますよう重ねてお願い申し上げます。

私達は、「BREAK THROUGH」～突き抜ける～ 「ありがとう！東北 がんばろう！日本」のフレーズのもと素晴らしい大会となるよう全身全霊で取り組んでまいりますので、よろしくようお願い申し上げます。

令和3年度（2022年）

## BREAK THROUGH

～突き抜ける～

# 第41回全国高等学校空手道選抜大会

「ありがとう！ 東北 がんばろう！ 日本」

## 実施要項 (Ver.1.0)

主 催	公益財団法人全日本空手道連盟
主 管	公益財団法人全国高等学校体育連盟空手道専門部 北海道高等学校体育連盟空手道専門部 青森県高等学校体育連盟空手道専門部 秋田県高等学校体育連盟空手道専門部 岩手県高等学校体育連盟空手道専門部 宮城県高等学校体育連盟空手道専門部 福島県高等学校体育連盟空手道専門部 山形県高等学校体育連盟空手道専門部
後 援	空手道マガジンJKFan ミズノ

- 1 大会期日 令和4年（2022年）4月21日(木)、22日(金)、23日(土)、24日（日）
- 2 大会会場 日本空手道会館  
〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20
- 3 競技種目 (1)男子団体組手 (2)男子団体形 (3)男子個人組手 (-55 kg、-61 kg、-68 kg、-76 kg、+76 kg)  
(4)男子個人形 (5)女子団体組手 (6)女子団体形  
(7)女子個人組手 (-48 kg、-53 kg、-59 kg、+59kg) (8)女子個人形
- 4 競技日程 詳細は後日 website にアップされます。必ず確認ください。  
4月21日（木） 男女個人形 女子団体形  
22日（金） 男女団体形 男女個人組手  
23日（土） 女子団体組手  
24日（日） 男子団体組手
- 5 個人組手階級

階級については表のようになる。ただし、着衣分として計測値から0.5kgを引く。  
計測器測定幅として±0.5kgを考慮する。測定器の表示幅を下記のように定める。

男子個人組手		女子個人組手	
-55kg級	56.0kg未満	-48kg級	49.0kg未満
-61kg級	55.0kg以上62.0kg未満	-53kg級	48.0kg以上54.0kg未満
-68kg級	61.0kg以上69.0kg未満	-59kg級	53.0kg以上60.0kg未満
-76kg級	68.0kg以上77.0kg未満	+59kg級	59.0kg以上
+76kg級	76.0kg以上		

※ 計量：男女個人組手に出場する全ての選手は、計量時間内に計量を済ませ参加資格の確認を受けなければならない。

計量の日時、場所については、後日 website にてお知らせします。

服装 計量の服装は、男女ともに上衣はTシャツ（半袖）、下衣はスパッツ（ハーフサイズ）とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。計測値から0.5kgを引く。

棄権 計量時間内の未測定や、あらかじめ届け出た階級の体重区分に適していない選手は棄権となり、個人組手出場の権利を失う。（個人組手には出場できないが、その他の種目には出場できる）体重区分に適していないということは、規定体重を超えた場合だけでなく、規定体重に達していない場合も含む。（当日は、大会審判員等が計量をおこなう）

減量指導 試合に出場を希望する選手は、発育・発達過程にある高校生であることを考慮し、無理な減量をおこなってはいけない。（（公財）全国高体連空手道専門部HP参照）

6 競技規則 令和3年度の（公財）全日本空手道連盟制定の競技規定・審判規定に準じて行い、運用については（公財）全国高等学校体育連盟空手道専門部競技規定ならびに申し合わせ事項による。

7 競技方法 形競技は得点方式、組手競技はトーナメント方式とする。  
今大会は個人組手競技の敗者復活戦は行わない。  
組手競技の競技時間は、全て1分30秒とし、全空連令和3年度の競技規定を運用する。

団体組手においては、1、2回戦は勝敗がついても5試合全て行うが、3回戦以降は勝敗がついた段階で競技終了とする。

団体形の分解は行わない

※また、個人・団体形競技については、大会時間の短縮化のために、第1～第3ラウンドに使う形名を予め申告用紙に記載してください。各ラウンド終了後、次のラウンドの演武順はPCソフトで自動抽選され、競技会場にいなくとも演武順がわかるようになっています。

詳細は、別紙参照。

- 8 審判委員 (公財)全国高等学校体育連盟空手道専門部公認審判員および(公財)全国高等学校体育連盟空手道専門部が要請した審判員による。
- 9 引率・監督 (1)引率責任者 団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。  
個人の場合は校長の認める学校の職員とする。  
(2)監督、コーチ 学校長の認めた「学校の」指導者とする。  
それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。  
なお、監督は(公財)全日本空手道連盟会員登録会員であることとする。  
(3)監督の服装について  
今大会は、競技の進行を考慮し、1回戦からスーツ着用とする。(ダークスーツとし、女性に関してはスラックスまたは、スカートとする)なお、シューズの底については、体育館フロアを傷つけないゴム製や布製のものとする。  
(4)臨時監督について  
臨時監督の申請については、開会式の前までに大会本部(大会実行委員会)担当;高体連事務局・佐藤彰まで 別紙1『臨時監督申請書』を提出する。
- 10 参加資格 令和3年度第41回全国高等学校空手道選抜大会に参加を認められた者
- 11 出場制限 (1)地区代表数は別表の通りとする。(別表参照)  
(2)代表は各地区の予選を通過したチーム・選手とする。  
(3)前年度団体種目優勝校および2021年度全国高校総体団体組手優勝校は、(公財)全国高体連空手道専門部が推薦し、出場権を与える。  
個人種目は全国高体連空手道専門部が指定選手を推薦し、出場権を与える。  
(公財)全国高体連空手道専門部強化委員会より推薦された学校に出場権を与える。  
(4)団体種目のチーム編成選手数は次の通りとする。  
男女団体組手 正選手5名・補欠3名 男女団体形 正選手3名・補欠3名  
(5)外国人留学生の参加は、団体正選手の過半数を超えない範囲で出場を認める。  
(6)団体競技については、その都度正規の手続きを経て、登録された選手の範囲内で交代を認める。  
(7)個人競技においては、登録された選手の交代は認めない。  
(8)参加選手の他にコーチ1名、マネージャー1名の参加を認める。  
(9)その他、(公財)全国高体連空手道専門部申し合わせ事項による(別紙参照)

## 12 出場登録選手について

※個人・団体種目とも宮城選抜大会に申し込んだ選手とする。(プログラムに記載された選手であること)また、令和4年新1年生は出場できない。

ただし団体戦における登録選手変更については、以下のとおりとする。

団体戦における登録選手が病気又は、負傷等により大会開催5日前までに出場できないと判断された場合、選手の変更を認める。

- (1)変更可能な人数は、団体組手は3名までとし、団体形は2名までとする
- (2)変更を希望する場合は、別紙2『団体戦登録選手変更申請書』に必要事項を記入し添付書類と共に全国高体連空手道専門部事務局へ大会開催5日前までに提出する。
- (3)全国常任委員会にて協議し、全国専門部長決裁をもって変更が認められる。ただし、変更理由が不明慮又は、添付書類の不備等があった場合は認められない。
- (4)変更が認められた場合、監督会議又は、『(公財)全国高体連空手道専門部』websiteにて公表を行う。
- (5)大学進学等の証明については、大会実行委員会が作成する公式記録を使用する。ただし、必要に応じて全国高体連空手道専門部事務局が出場証明書を発行する。

13 表彰 各種目3位まで賞状と賞品を授与する。第5位は賞状を授与する。

14 参加申込 (1)申込書類(作成者)

別紙参加申し込み用紙に必要事項を入力し校長名を記載、押印の上申し込む。

※基本的に宮城選抜で申し込んだものと同じメンバーとする。

(2)申込方法

**参加校**は『(公財)全国高体連空手道専門部』website『選抜ダウンロードページ』から

**参加申し込み用紙をダウンロードしてください。**

さらに、大会申込担当(下記)までメールで送信する。申込内容は、『(公財)全国高体連空手道専門部』websiteに掲載されるので必ず確認をする。

また、印刷したものに校長印を押印の上大会事務局並びに各地区委員長に送付する。

- (3)申込期日   メール申し込み   2022年4月 6日(水) 必着 [2022games@wkf.jp](mailto:2022games@wkf.jp)  
印刷物申し込み   2022年4月 8日(金) 必着

※両方の申し込みが必要

15 参加料   この度の大会運営費は、当初宮城選抜大会の参加料の残金で行う予定でしたが、地震の発生が大会の直前とで、宿泊施設のキャンセル料の発生や、製作物や購入物の支払いなどで残金が少ないために、以下のような参加料となります。

団体種目 1種目につき 20,000円

個人種目 1種目につき 3,000円

(宮城大会に申し込んでいたが今回参加しない個人・団体には宮城選抜大会の必要経費を引いた残金が返金される。)

各都道府県委員長が取りまとめ、一括して下記口座に振り込んでください。

【参加料振込口座】(振込名は、「〇〇ケン サンカリョウ」として下さい。)

横浜銀行 大磯支店 普通口座 6049085 全国高等学校体育連盟空手道専門部

16 宿泊 (1)申込方法 『(公財)全国高体連空手道専門部』website『選抜ダウンロードページ』から宿泊関連書類をダウンロードし、インターネットにて申し込むこと。

(2)申込期日 2022年4月6日 必着

(3)指定旅行代理店扱い以外の宿泊利用は一切認めない。

実行委員会は、すべての参加校、選手と指定旅行代理店利用の確認を取ります。

確認が取れない場合は、大会の参加はできません。

## 17 ゼッケン・プラカード

ゼッケンは、宮城選抜のものを使用する。（発送済み） 今大会、プラカードは使用しません。

## 18 抽選会

- (1)男女団体形、男女個人形、男女個人組手は、宮城選抜大会抽選会で決まったもので行う。
- (2)男女団体組手 抽選の日時については、後日 website にてお知らせします。  
日 時 令和4年 4月 日 事務局にてトーナメントソフトを使用し一括抽選する。  
Youtube 公開予定。（是非、ライブ配信をご覧ください。）

## 19 諸会議

監督会議は行わず、website にて連絡事項をお知らせいたします。

審判会議 21、22、23、24日 8:00~8:30

## 20 その他

- (1)事故処理  
応急手当のみとし、その後については各県各校の対応とする。
- (2)優勝杯返還  
前年度優勝校は優勝杯の返還をすること。（日本武道館杯は返還不要）
- (3)全国高校代表選考  
本大会は全国高校代表選考会を兼ね、成績優良選手は全国高校代表候補選手とする。  
なお、団体形において第3ラウンドの3位までのチームは、第1回全日本空手道団体形選手権大会への出場権を得る。
- (4)新型コロナウイルス感染症の影響から大会に関する事項全般に変更等が生じる場合もある。  
〔公財〕全国高体連空手道専門部』 website にその内容が掲載されるので必ず確認をすること。

## 21 注意事項

この度の大会は、高校生のために多くの方々のご理解とご協力のもと実施できる運びになりました。その事への感謝の気持ちを絶対に忘れず、以下の点を必ず守ってください！

コロナウイルス対策について

急な開催のため大会会場がないだけでなく、さらに運営するスタッフの問題も考慮し、日本空手道会館での開催となりました。会場を抑えるにあたり全空連に大変お世話になりました。通常のスペースに比べ狭いので入れ替えをこまめに行いますが、入館時間をしっかり守ってください。特に入館時間の前に来て会館付近で待つことは絶対にやめてください。

また、会館付近に空きスペースがあったとしてもそこでの練習は厳禁とします。近隣住民に迷惑のかからないようにマナーをしっかりと守ってください。

練習会場では、マスクの着用は必須、気合やおしゃべりは禁止とし、監督の指示も最小限としてください。

開催側も用意はしますが、不織布マスクの着用と、手指消毒用品の持参をお願いいたします。

※別表① 出場数

	種 目 男・女	団体組手		団体形		個人組手		個人形	
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
1	北海道	4	3	3	3	5	4	4	3
2	東 北	5	5	4	4	6	5	5	5
3	関東北	5	5	5	6	7	7	6	6
4	関東南	6	5	5	5	8	7	6	6
5	北信越	5	4	5	4	6	5	5	4
6	東 海	4	3	3	3	6	5	5	5
7	近 畿	6	6	6	6	8	7	6	6
8	中 国	4	3	3	3	5	4	4	4
9	四 国	3	2	2	2	5	4	3	3
10	九州北	5	4	5	5	7	6	6	5
11	九州南	5	5	5	5	6	5	5	5
12	推 薦	※A 2	※B 2	※C 1	※D 1	※E	※F	※G	※H
13	開催地	2	2	2	2	2	2	2	2
14	共催地	6	6	6	6	6	6	6	6
15	夢・きぼう枠	2	2	2	2				
	合 計	64	57	57	57	77+E	67+F	63+G	60+H

※別表② 各地区男女個人組手の階級別出場枠

	地区	男子						女子							
		-55	-61	-68	-76	+76	フリー	計	-48	-53	-59	+59	フリー	計	
1	北海道		1	1	1	1	1	5		1	1	1	1	1	4
2	東 北		1	1	1	1	2	6		1	1	1	2	5	
3	関東北		1	1	1	1	3	7		1	1	1	4	7	
4	関東南		1	1	1	1	4	8		1	1	1	4	7	
5	北信越		1	1	1	1	2	6		1	1	1	2	5	
6	東 海		1	1	1	1	2	6		1	1	1	2	5	
7	近 畿		1	1	1	1	4	8		1	1	1	4	7	
8	中 国		1	1	1	1	1	5		1	1	1	1	4	
9	四 国		1	1	1	1	1	5		1	1	1	1	4	
10	九州北		1	1	1	1	3	7		1	1	1	3	6	
11	九州南		1	1	1	1	2	6		1	1	1	2	5	
	合 計		11	11	11	11	25	69		11	11	11	26	59	

推薦基準 団体※A～D 令和2年度全国選抜大会優勝校（組手・形）  
令和3年度全国高校総体優勝校（組手）

個人※E～H（公財）全国高体連空手道専門部強化部委員会推薦  
令和3年度全日本高校代表選手（総体等より選出）  
令和3年度国民体育大会少年種目（組手・形） ベスト4  
令和3年度全日本空手道選手権大会（組手ベスト16、個人形出場）

※別表③ 推薦出場一覧（下表は、推薦チーム・選手が決まり次第追記する）

競技種目	男 子		女 子	
団体組手	A	浪速高校（大阪府）	B	高松中央高校（香川県）
		宮崎第一高校（宮崎県）		御殿場西高校（静岡県）
団体形	C	浪速高校（大阪府）	D	夙川高校（兵庫県）
個人組手	E	池田刻人（大阪府・浪速高校）	F	伊藤 藍（三重県・尾鷲高校）
		稲垣博大（香川県・高松中央高校）		千葉満利愛（神奈川県・横浜創学館高校）
		朝倉一輝（埼玉県・埼玉栄高校）		加瀬 玲（長野県・長野日本大学高校）
		大竹良介（福島県・尚志高校）		小川千尋（静岡県・御殿場西高校）
		阿部遥佑（東京都・世田谷学園高校）		足立優未花（島根県・皆美が丘女子高校）
		杉本大河（宮崎県・宮崎第一高校）		田畑楓音（兵庫県・東灘高校）
		新井裕之佑（香川県・高松中央高校）		藤田羽彩（福島県・尚志高校）
		南秀之輔（大阪府・浪速高校）		藤原海月（大阪府・大阪学芸高校）
		小川明日太（東京都・世田谷学園高校）		斎藤綺良理（静岡県・御殿場西高校）
		濱田大樹（兵庫県・兵庫工業高校）		林愛里菜（石川県・小松大谷高校）
		森元蓮志（福井県・福井工業大学附属福井高校）		山岸瑠里（東京都・帝京高校）
		山中優空（静岡県・御殿場西高校）		木村珠羽（岡山県・おかやま山陽）
		山川竜空（京都府・京都外大西高校）		大田花希（福井県・福井工業大学附属福井高校）
		山本大雅（大阪府・浪速高校）		岡本未羽（山口県・山口鴻城高校）
		萩原 楓（静岡県・御殿場西高校）		世古陽菜里（香川県・高松中央高校）
		三橋麗土（香川県・高松中央高校）		久保田真貴（香川県・高松中央高校）
		上田樹生也（香川県・高松中央高校）		久保田歩（東京都・帝京高校）
		根岸航太郎（埼玉県・埼玉栄高校）		天野葉月（神奈川県・光明学園相模原高校）
		田山連太郎（大阪府・浪速高校）		崎山 凜（香川県・高松中央高校）
		船戸来輝（大阪府・浪速高校）		後藤楓華（香川県・高松中央高校）
	池田真白（大阪府・東大阪大学敬愛高校）			
	橋本鈴江（静岡県・御殿場西高校）			
個人形	G	遠井泰嘉（静岡県・御殿場西高校）	H	真鍋百花（神奈川県・横須賀学院高校）
		小山呼汰朗（神奈川県・光明学園相模原高校）		牟禮未乃来（香川県・高松中央高校）
		原田 倭（兵庫県・長田高校）		水留捺月（神奈川県・横浜創学館高校）
		後藤直壮（静岡県・御殿場西高校）		福岡夢心（大阪府・浪速高校）
		倉住魁一（岡山県・倉敷高校）		杉本一花（岡山県・おかやま山陽）
		野村飛翔（山口県・高水高校）		
		黄木勇人（千葉県・拓殖大学紅陵高校）		
		東海 毅（沖縄県・浦添高校）		